

見附市 次期最終処分場整備基本計画 施設整備 概要

本概要版は、令和5年度「一般廃棄物最終処分場整備基本計画策定業務委託」に基づき、次期最終処分場として適正な機能を有する施設整備を実施する為の基本的な事項等について取りまとめたものです。なお、令和6年度以降に実施予定の基本設計、環境影響調査等に基づく詳細設計により施設規模は変更となる場合があります。

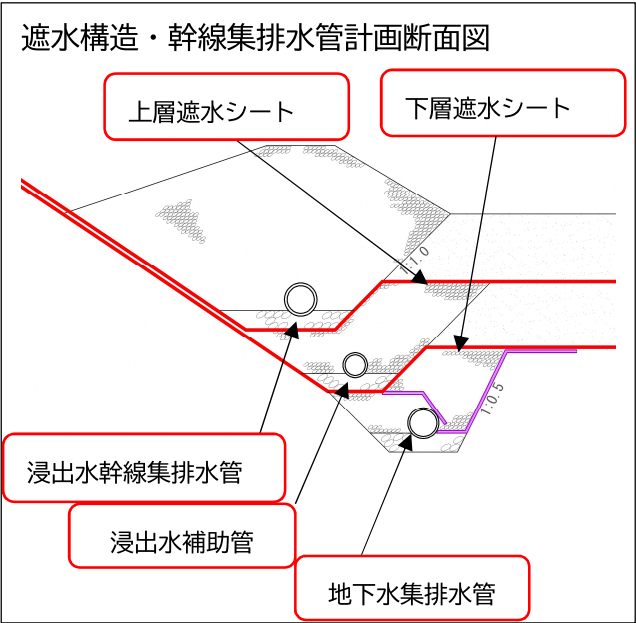
1. 次期最終処分場の施設規模

- (1) 建設場所：見附市堀溝町字東谷地内（既設最終処分場の東側の4haの市有地）
- (2) 埋立容量：現在の廃棄物量から、国交付金の対象となる15年分の焼却灰等の埋立を見込んだ容量として「約9,000m³」としています。
- (3) 埋立期間：15年間
- (4) 埋立対象：現在の同様の廃棄物の埋立を想定
焼却灰・燃えないごみ選別不燃物・粗大ごみ選別不燃物・側溝泥等
- (5) 形式：現施設と同様のオープン型（従来型）
- (6) 環境保全計画：放流水の水質は現施設と同様の国基準より厳しい水質基準を設定して必要な処理水施設の整備を予定。

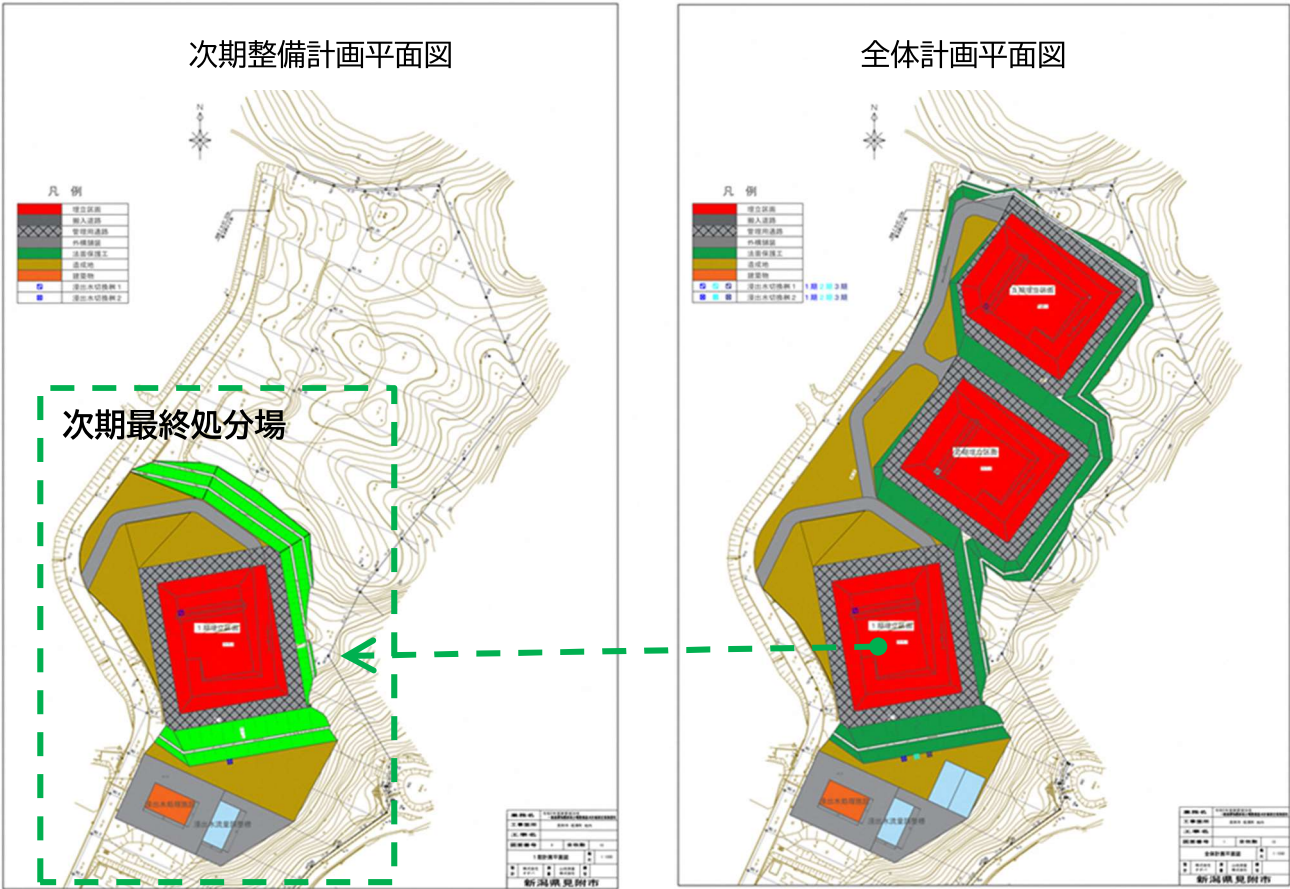
項目	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質量
【市】放流設定・水質	20mg／L	40mg／L	10mg／L
国省令基準	60mg／L	90mg／L	60mg／L

2. 主要構造

- (1) 埋設区画 上部50m×60m 深さ5m
- (2) 遮水構造：二重遮水シート構造
- (3) 浸出水集排水管（ガス抜き施設兼用）、地下水集排水管、雨水集排水管
- (4) 浸出水処理施設、浸出水流量調整槽



3. 計画平面図



【参考】4haの市有地は、前述の15年分・9,000 m³の最終処分場が最大で3か所の整備用地としての活用が見込めます。

4. 概算事業費 工事費 15.4億円、設計・調査等9千万円（R5年度末時点）
（財源：国交付金1/3、起債等）

5. 整備スケジュール案（令和6年度～令和12年度）

	令和6年度				令和7年度				令和8年度				令和9年度				令和10年度				令和11年度				令和12年度			
	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1
基本設計																												
事業方式検討、VFM検討																												
生活環境影響調査																												
実施設計（埋立区画）																												
要求水準書（水処理施設）																												
発注支援業務																												
工事																												

【予定】供用開始：令和13年度